

熱き想いをこめて

詞・曲・歌：吉田拓郎

(F#m A F#m A F#m A E A C#7 ↓)
F#m A F#m A
窓から見える景色は いつもと変わりなく
F#m A C#7 F#m C#7 ↓
行きかう人や車が 何故か急ぎ足に見える
F#m A F#m A
人それぞれの肩には 人生の重みが
F#m A E A C#7 ↓
夢多き若者には 青春の痛みが
F#m A F#m A
ゆるやかな坂を一人の 働き者が行く
F#m A C#7 F#m C#7 ↓
帰り道なのかそれとも 旅立ちなのか
F#m A F#m A
影を踏みながら彼は ふと立ち止まり
F#m A E A
私の姿に気づいて 生きてるよと笑った
D A D Bm C#7 E ↓
どこで自由を 手にすればいい 何を求めて 歩いて行けばいい
A D Bm D E A C#7 ↓
あなたの悲しみよ 雲をつらぬいて 銀河の彼方へ 突きさされ

F#m A F#m A
そこに居るのは何故かと 問う人あれば
F#m A C#7 F#m C#7 ↓
確かめるためなんですよと 微笑むだけさ
F#m A F#m A
誰かを愛し傷ついて 我にかえった時
F#m A E A C#7 ↓
おまえもそれで人間さと 木の葉が語りかける
F#m A F#m A
若いから何かが出来ると ものでもなく
F#m A C#7 F#m C#7 ↓
見果てぬ夢を追うほど 自分を燃やすのさ
F#m A F#m A
人の心はそれでも 弱くて脆いものだ
F#m A E A
だからこうして今日も あなたに話しかけている
D A D Bm C#7 E ↓
生きてる証が 見つかったかい 去り行く時が 何かをくれたかい
A D Bm D E A
やさしい人々よ 孤独から解き放たれ この世の果てまでも かけめぐれ

D A D Bm C#7 E ↓
まぶたをとじて 想いをこめて 自分の心に 叫んでごらん
A D Bm D E A
生命のあるかぎり 自分を捨てるな 正直者達よ 可愛いウソをつけ
A D Bm D E A
心のあるままに 足の向くままに 疲れ果てても 旅はまだ続く